

## 水と花で地域おこし

12月1日、喜瀬武原区で新しい水車のお披露目とイルミネーション点灯式が開催されました。

水車は昨年7月に3基目が完成し3連水車となり、新たに体験型の「足踏み水車」が設置されました。足踏み式を体験した宇江城星<sup>うえしろ きらり</sup>さんは「重かったけど楽しかった」と話しました。

隣接する800坪の畑ではひまわりとコスモスが満開となり訪れる人の目を楽しませていました。



## 宇加地山芋まつり

12月10日、宇加地公民館で山芋まつりが開催されました。

山芋まつりのメインは山芋スーパ（勝負）で、個人が出品した総重量を競う重量賞や生産者をグループに分けた対抗などがありました。

まつりでは、山芋や野菜、牛汁のほか、加工品などを販売するブースが設けられ、多くの来場者で賑わいました。



## 認知症の理解を深めるために

11月22日、役場職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症ご本人やご家族が安心して暮らしていただけることを目的に、認知症を引き起こす主な病気や症状、本人の気持ちや心の変化、周囲の方々が接するときの心構えや対応の仕方などについて学びました。

受講後には「認知症に対してのイメージが変わった」「ポイントを心がけて対応していきたい」といった前向きな意見が聞かれました。

認知症の方やそのご家族も、住み慣れた地域で安心して暮らしていただける恩納村にしていきたいです。

